

第1回 泉区役所の建替えに関する懇話会 委員意見

意見	2. 建替え事業の 基本的な 考え方	利便性が向上した 庁舎	保健所関係など複数の用件が一つの建物で済むように、庁舎を集約すべきだ。
			車椅子の方などが、雨の日などに泉中央駅からダイレクトに泉区役所に入ることができるような動線を考えてほしい。
			口の字型など、巡回できるような建物の形が望ましい。
			道路を挟んで泉中央駅側と泉区役所側に商業的なスペースができるので、その間に地下通路などを考えてほしい。
		フレキシビリティを備えた庁舎	今後の仕事の変化に合わせて、庁舎の在り方を考えるべき。
	地区の活性化等にも寄与する整備	敷地を売却や、100%使用はせずに、余力を残し、将来、建て替える場合に移転とにならないようにすべき。	
		泉中央駅のバスターミナルや交通渋滞の問題を解消するため、区役所にバスの駐停車スペースを確保すべきだ。	
	4. まちづくりの 基本理念	目標1: 「成熟した広域拠点にふさわしい、都市機能の集積と交通環境による魅力の創出」	泉中央地区が泉副都心として活性化するよう、将来に向けた都市整備を含めた建替えを考えてほしい。
			泉ヶ岳や七北田川などの自然を感じられる庁舎にしてほしい。
		目標2: 「地下鉄駅周辺の魅力ある賑わい・回遊空間の形成」	七北田公園にいる多くの親子連れを泉中央駅前に誘導できるようなまちづくりをしてほしい。
回遊空間の形成により、泉中央地区全体を散歩できるようなまちづくりが望ましい。			
泉区民以外の方が泉中央駅に寄ってみたいと感じる環境を整備してほしい。			
にぎわい創出の中で、区役所が子育て世代やお年寄りにとって身近になるように情報発信してほしい。			
目標3: 「災害に強く、地域の安全・安心を支える都市空間の形成」		泉中央駅と泉区役所の上に屋根を付けるなど、災害時に雨をしのげる場所を作ってほしい。	
	地下鉄が止まった時に、帰宅困難者が一時避難できる機能を備えた場所を作ってほしい。		